

高 1 進路講演会

6月28日（金）、高校1年の進路講演会を行いました。パラ陸上（走高跳）の鈴木徹選手、義肢装具士の臼井二美男氏をお招きし、お話しいただきました。

また、鈴木選手が使っている義足（生活用とスポーツ用）を1人1人が手に取らせていただき、義足の仕組みや、用途による重さや材質の違いを実感しました。さらに、体験用のスポーツ義足を装着し、実際に歩いてみることもできました。

講演後の質疑応答の時間には、義足でオリンピックメダル級の記録を出しながらオリンピックへの出場が認められていないマルクス・レーム選手（ドイツ）の例を挙げ、「スポーツ義足は『ずるい』のか」という質問が生徒から出ました。正解の出ていない問題に対して、鈴木選手、臼井氏それぞれの意見を伺いつつ、生徒それぞれが考えを深めました。

事故で右足を失った鈴木選手が、なぜその後1年ほどでパラリンピックに出場できたのか。臼井氏がスポーツ義足を作りはじめた当初、どのような困難があったのか。講演者お2人のお話から感じ取った、自分の決めた目標に向けて努力する真摯な姿勢、高い志とチャレンジスピリットを、今後生徒1人1人が「社会に有為な女性」になっていくための参考にしてほしいと思います。

